

## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月4日

上場会社名 サンメッセ株式会社

上場取引所 東

コード番号 7883 URL <http://www.sunmesse.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 義一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 千代 耕司

TEL 0584-81-9111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	10,986	2.1	△19	—	78	332.9	42	—
25年3月期第3四半期	10,760	6.3	△68	—	18	—	△14	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	2.46	—
25年3月期第3四半期	△0.82	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	17,810	10,384	58.3
25年3月期	17,495	10,262	58.7

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 10,384百万円 25年3月期 10,262百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,730	2.9	144	528.1	241	87.5	113	93.0	6.61

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	17,825,050 株	25年3月期	17,825,050 株
26年3月期3Q	622,694 株	25年3月期	622,594 株
26年3月期3Q	17,202,417 株	25年3月期3Q	17,202,467 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策及び日銀の金融緩和策の影響により円安・株高が進行し、輸出の増加や国内景気の回復傾向などの明るさも見え始めております。しかしながら、消費税増税を控えての個人消費低迷の懸念や、不安定な海外経済の動向といった景気下振れリスクも存在し、依然として先行きは不透明な状況となっております。

印刷業界におきましても、ペーパーレス化に伴う需要の減少が加速する中、同業者間の受注競争の激化による単価の低迷や、原材料の更なる値上げの実施など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境下において当社は、前事業年度に引き続き「人材育成の年」を会社方針としました。印刷業界を取り巻く環境が著しく変化していく中、常に変化・変革し、何事にも積極的にチャレンジすることができる人材、そして新たなチャンスを活かすことができる人材を育てていくこと、それこそが経営基盤の強化や企業の成長につながるものと考えております。

売上の部門別では、一般商業印刷物は、カタログやダイレクトメールなどが前第3四半期累計期間を上回り81億38百万円（前年同期比2.6%増）、包装印刷物はパッケージなどが前第3四半期累計期間を上回り16億25百万円（同1.3%増）、出版印刷物は取扱説明書などが前第3四半期累計期間を下回り12億23百万円（同0.3%減）となりました。

以上の結果、売上高は109億86百万円（前年同期比2.1%増）、営業損失は19百万円（前年同期は営業損失68百万円）、経常利益は78百万円（前年同期比332.9%増）、四半期純利益は42百万円（前年同期は四半期純損失14百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、前事業年度末と比べて4億4百万円増加し、62億57百万円となりました。これは、現金及び預金が2億41百万円、受取手形及び売掛金が1億21百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

## (固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産は、前事業年度末と比べて89百万円減少し、115億53百万円となりました。これは、機械及び装置が1億2百万円、投資有価証券が1億61百万円それぞれ増加しましたが、前事業年度末において計上した建設仮勘定2億34百万円が振替えられたことや、繰延税金資産が1億1百万円減少したこと等が主な要因であります。

## (流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、前事業年度末と比べて2億11百万円減少し、46億74百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が2億38百万円増加しましたが、短期借入金が2億円、賞与引当金が1億12百万円それぞれ減少したこと等が主な要因であります。

## (固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債は、前事業年度末と比べて4億4百万円増加し、27億51百万円となりました。これは、長期借入金が3億44百万円、退職給付引当金が87百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末と比べて1億21百万円増加し、103億84百万円となりました。これは、利益剰余金が60百万円減少しましたが、その他有価証券評価差額金が1億82百万円増加したことが要因であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は16億75百万円となり、前事業年度末と比較して4億58百万円の増加となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において営業活動により増加した資金は、5億63百万円（前年同期は5億69百万円の増加）となりました。これは主に原材料の仕入・外注費の支出で54億39百万円、人件費の支出で37億76百万円それぞれ減少したものの、営業収入で114億3百万円増加したこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において投資活動により減少した資金は、3億72百万円（前年同期は6億26百万円の減少）となりました。これは主に投資有価証券の売却及び償還による収入で2億69百万円増加したものの、有形固定資産の取得による支出で5億59百万円、投資有価証券の取得による支出で1億8百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期累計期間において財務活動により増加した資金は、46百万円（前年同期は1億24百万円の減

少)となりました。これは主に短期借入金の返済による支出で11億円、配当金の支払額で96百万円それぞれ減少したものの、短期借入れによる収入で9億円、長期借入れによる収入で4億50百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の業績予想につきましては、前回公表(平成25年11月5日付)いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,539,145	1,780,509
受取手形及び売掛金	3,515,270	3,636,696
有価証券	100,100	115,066
製品	89,183	80,297
仕掛品	353,145	382,585
原材料及び貯蔵品	76,065	111,511
繰延税金資産	129,000	80,000
その他	59,040	79,043
貸倒引当金	△8,182	△8,288
流動資産合計	5,852,767	6,257,422
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,986,951	1,950,051
機械及び装置（純額）	1,897,563	1,999,905
土地	3,816,757	3,816,757
その他（純額）	478,837	222,941
有形固定資産合計	8,180,109	7,989,656
無形固定資産	134,960	126,800
投資その他の資産		
投資有価証券	2,693,389	2,854,480
繰延税金資産	435,000	334,000
その他	228,803	284,926
貸倒引当金	△29,274	△36,826
投資その他の資産合計	3,327,918	3,436,579
固定資産合計	11,642,988	11,553,035
資産合計	17,495,756	17,810,458

（単位：千円）

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,650,071	1,888,305
短期借入金	1,860,000	1,660,000
1年内返済予定の長期借入金	99,992	155,028
未払法人税等	64,000	8,000
賞与引当金	246,000	134,000
その他	966,343	829,649
流動負債合計	4,886,407	4,674,982
固定負債		
長期借入金	85,025	429,997
退職給付引当金	1,838,676	1,926,429
役員退職慰労引当金	316,890	325,036
その他	106,361	69,775
固定負債合計	2,346,952	2,751,238
負債合計	7,233,360	7,426,220
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	7,812,447	7,751,590
自己株式	△405,249	△405,285
株主資本合計	9,692,847	9,631,954
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	569,548	752,282
評価・換算差額等合計	569,548	752,282
純資産合計	10,262,396	10,384,237
負債純資産合計	17,495,756	17,810,458

(2) 四半期損益計算書  
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	10,760,025	10,986,825
売上原価	8,738,544	8,920,085
売上総利益	2,021,480	2,066,739
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	355,929	364,186
貸倒引当金繰入額	53	6,095
給料及び手当	826,914	796,390
賞与引当金繰入額	50,386	47,358
退職給付引当金繰入額	33,971	43,347
役員退職慰労引当金繰入額	12,067	12,146
その他	810,930	816,636
販売費及び一般管理費合計	2,090,253	2,086,162
営業損失(△)	△68,772	△19,422
営業外収益		
受取利息	3,320	2,819
受取配当金	38,159	44,677
不動産賃貸料	47,016	47,655
その他	41,058	41,784
営業外収益合計	129,555	136,937
営業外費用		
支払利息	18,078	16,881
不動産賃貸費用	18,640	18,107
その他	5,989	4,287
営業外費用合計	42,708	39,275
経常利益	18,073	78,238
特別利益		
固定資産売却益	1,855	5,959
投資有価証券売却益	3,400	43,902
特別利益合計	5,255	49,862
特別損失		
固定資産売却損	279	225
固定資産廃棄損	2,124	3,269
投資有価証券評価損	25,723	10,115
その他	1,186	894
特別損失合計	29,313	14,504
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△5,983	113,596
法人税、住民税及び事業税	7,557	39,930
法人税等調整額	517	31,309
法人税等合計	8,074	71,239
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△14,058	42,357

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
営業収入	11,593,267	11,403,141
原材料の仕入・外注費の支出	△5,605,966	△5,439,652
人件費の支出	△3,786,272	△3,776,541
その他の営業支出	△1,364,724	△1,404,630
小計	836,303	782,318
不動産賃貸料等の受取額	92,001	92,393
不動産賃貸支出の支払額	△7,463	△7,443
立替金等の支出	△1,012,227	△874,262
立替金等の回収による収入	991,896	850,119
消費税等の支払額	△209,864	△182,182
法人税等の支払額	△121,448	△97,834
営業活動によるキャッシュ・フロー	569,196	563,109
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△30,000	△35,000
定期預金の払戻による収入	20,000	30,000
有形固定資産の取得による支出	△466,041	△559,612
有形固定資産の売却による収入	4,818	8,770
無形固定資産の取得による支出	△32,708	△8,418
投資有価証券の取得による支出	△164,850	△108,885
投資有価証券の売却及び償還による収入	6,670	269,230
長期貸付けによる支出	—	△10,044
利息及び配当金の受取額	34,625	42,888
その他の支出	△2,620	△2,689
その他の収入	3,887	1,014
投資活動によるキャッシュ・フロー	△626,219	△372,745
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	500,000	900,000
短期借入金の返済による支出	△430,000	△1,100,000
長期借入れによる収入	—	450,000
長期借入金の返済による支出	△37,494	△49,992
リース債務の返済による支出	△38,968	△39,429
自己株式の取得による支出	△12	△35
配当金の支払額	△96,709	△96,516
利息の支払額	△21,047	△18,025
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,232	46,000
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△181,254	236,364
現金及び現金同等物の期首残高	1,398,681	1,439,145
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,217,426	1,675,509

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。